

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

2790
US
J11002 U.S. PTO
10/059384
01/31/02

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2001年 2月 2日

出 願 番 号

Application Number:

特願2001-027469

[ST.10/C]:

[JP2001-027469]

出 願 人

Applicant(s):

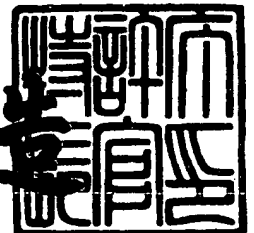
日本電気株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2002年 1月18日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 97100006

【提出日】 平成13年 2月 2日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区芝5丁目7番1号
 日本電気株式会社内

 【氏名】 阿彦 嘉則

【特許出願人】

 【識別番号】 000004237

 【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100099830

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 西村 征生

 【電話番号】 048-825-8201

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 038106

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9407736

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 広告ネットワークシステム、広告ネットワーク制御方法、広告サーバ、及びその制御プログラム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備えてなる広告ネットワークシステムであって、

前記広告サーバは、

企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記各企業端末から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記顧客端末から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信する構成にされ、

前記各企業端末は、

前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す前記広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信し、かつ、前記課金情報を前記通信回線を介して受信する構成にされ、

前記顧客端末は、

前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信し、かつ、前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信する構成にされたことを特徴とする広告ネットワークシステム。

【請求項2】 広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備えてなる広告ネットワークシステムであって、

前記広告サーバは、

企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サ

ービス情報を通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記各企業端末から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記顧客端末から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信し、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための第1の課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した課金を顧客に行うための第2の課金情報を前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する構成にされ、

前記各企業端末は、

前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信し、かつ、前記第1の課金情報を前記通信回線を介して受信する構成にされ、

前記顧客端末は、

前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信し、前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信し、かつ、前記第2の課金情報を前記通信回線を介して受信する構成にされたことを特徴とする広告ネットワークシステム。

【請求項3】 広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備えてなる広告ネットワークシステムであって、

前記広告サーバは、

企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記各企業端末から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記顧客端末から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信し、前記広告の送信に対応し

た課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した広告受信料を顧客に支払うための広告受信料支払い情報を前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する構成にされ、

前記各企業端末は、

前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信し、かつ、前記課金情報を前記通信回線を介して受信する構成にされ、

前記顧客端末は、

前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信し、前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信し、かつ、前記広告受信料支払い情報を前記通信回線を介して受信する構成にされたことを特徴とする広告ネットワークシステム。

【請求項4】 広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備えてなる広告ネットワークシステムにおいて、

前記広告サーバが企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開する広告サービス情報公開処理と、

前記各企業端末が前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、かつ、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信する広告依頼情報送信処理と、

前記広告サーバが前記通信回線を介して前記各広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開する選択肢情報公開処理と、

前記顧客端末が前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、かつ、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介し

て前記広告サーバへ送信する選択情報送信処理と、

前記広告サーバが前記通信回線を介して前記選択情報を受信する選択情報受信処理と、

前記広告サーバが前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する広告送信処理と、

前記顧客端末が前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信する広告受信処理と、

前記広告サーバが前記広告送信処理に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信する課金情報送信処理と、

前記各企業端末が前記課金情報を前記通信回線を介して受信する課金情報受信処理とを行うことを特徴とする広告ネットワーク制御方法。

【請求項 5】 広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備えてなる広告ネットワークシステムにおいて、

前記広告サーバが企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開する広告サービス情報公開処理と、

前記各企業端末が前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、かつ、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信する広告依頼情報送信処理と、

前記広告サーバが前記通信回線を介して前記各広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開する選択肢情報公開処理と、

前記顧客端末が前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、かつ、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信する選択情報送信処理と、

前記広告サーバが前記通信回線を介して前記選択情報を受信する選択情報受信処理と、

前記広告サーバが前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する広告送信処理と、

前記顧客端末が前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信する広告受信処理と、

前記広告サーバが前記広告送信処理に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための第1の課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信する第1の課金情報送信処理と、

前記各企業端末が前記第1の課金情報を前記通信回線を介して受信する第1の課金情報受信処理と、

前記広告サーバが前記広告送信処理に対応した課金を顧客に行うための第2の課金情報を前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する第2の課金情報送信処理と、

前記顧客端末が前記第2の課金情報を前記通信回線を介して受信する第2の課金情報受信処理とを行うことを特徴とする広告ネットワーク制御方法。

【請求項6】 広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備えてなる広告ネットワークシステムにおいて、

前記広告サーバが企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開する広告サービス情報公開処理と、

前記各企業端末が前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、かつ、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信する広告依頼情報送信処理と、

前記広告サーバが前記通信回線を介して前記各広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開する選択肢情報公開処理と、

前記顧客端末が前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、かつ、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信する選択情報送信処理と、

前記広告サーバが前記通信回線を介して前記選択情報を受信する選択情報受信処理と、

前記広告サーバが前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する広告送信処理と、

前記顧客端末が前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信する広告受信処理と、

前記広告サーバが前記広告送信処理に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信する課金情報送信処理と、

前記各企業端末が前記課金情報を前記通信回線を介して受信する課金情報受信処理と、

前記広告サーバが前記広告受信処理に対応した広告受信料を顧客に支払うための広告受信料支払い情報を前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する広告受信料支払い情報送信処理と、

前記顧客端末が前記広告受信料支払い情報を前記通信回線を介して受信する広告受信料支払い情報受信処理とを行うことを特徴とする広告ネットワーク制御方法。

【請求項 7】 コンピュータに請求項 1、2 又は 3 記載の広告ネットワークシステムの機能を実現させるための制御プログラム。

【請求項 8】 コンピュータに請求項 4、5 又は 6 記載の広告ネットワーク制御方法を実行させるための制御プログラム。

【請求項 9】 企業の各種広告を顧客へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を公開し、複数の企業から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客側で広告を選択するための選択肢情報を生成して公開し、前記顧客から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記顧客へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記各企業へ送信する構成になっていることを特徴とする広告サーバ。

【請求項 10】 企業の各種広告を顧客へ送信するためのサービスの内容を

表す広告サービス情報を公開し、複数の企業から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客側で広告を選択するための選択肢情報を生成して公開し、前記顧客から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記顧客へ送信し、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための第1の課金情報を前記各企業へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した課金を顧客に行うための第2の課金情報を前記顧客へ送信する構成になっていることを特徴とする広告サーバ。

【請求項11】 企業の各種広告を顧客へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を公開し、複数の企業から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客側で広告を選択するための選択肢情報を生成して公開し、前記顧客から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記顧客へ送信し、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記各企業へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した広告受信料を顧客に支払うための広告受信料支払い情報を前記顧客へ送信する構成になっていることを特徴とする広告サーバ。

【請求項12】 コンピュータに請求項9、10又は11記載の広告サーバの機能を実現させるための制御プログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

この発明は、企業の各種広告を通信回線（例えば、インターネット）を介して顧客に配信するための広告ネットワークシステムに係り、例えば、顧客の希望に沿った内容の広告を配信する場合に用いて好適な広告ネットワークシステム、広告ネットワーク制御方法、広告サーバ、及びその制御プログラムに関する。

【0002】

【従来の技術】

企業の各種広告は、従来からダイレクトメールなどで顧客に送付されている。ところが、最近では、企業と顧客との間で通信回線（例えば、インターネット）を介した広告ネットワークシステムが構築され、企業の広告がインターネットを

介して顧客に配信されることも多くなっている。

【 0 0 0 3 】

この種の広告ネットワークシステムは、従来では例えば図 8 に示すように、企業端末 1, 2, 3、及び顧客端末 4 を備え、これらがインターネット NW に接続されている。企業端末 1, 2, 3 は、各企業の広告情報 M 1, M 2, M 3 をインターネット NW を介して顧客端末 4 にそれぞれ送信する。顧客端末 4 は、広告情報 M 1, M 2, M 3 を受信する。この広告ネットワークシステムでは、各企業の担当者の操作に基づき、企業端末 1, 2, 3 から広告情報 M 1, M 2, M 3 がインターネット NW を介して顧客端末 4 に送信される。顧客端末 4 では、顧客の操作に基づき、広告情報 M 1, M 2, M 3 が表示される。

【 0 0 0 4 】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上記従来の広告ネットワークシステムでは、次のような問題点があった。

すなわち、広告情報 M 1, M 2, M 3 は、顧客の要求に応じて送信されているわけではないので、この顧客が必要としている企業の広告と必要としていない企業の広告とが混在している。そのため、顧客は、広告情報 M 1, M 2, M 3 を受信した後、必要としている企業の広告と必要としていない企業の広告との両方を読むことになり、時間の無駄が発生することがあるという問題があった。また、各企業側でも、顧客が広告情報 M 1, M 2, M 3 を必要としていなければ、同広告情報 M 1, M 2, M 3 の送信が無駄になることがあるという問題があった。

【 0 0 0 5 】

この発明は、上述の事情に鑑みてなされたもので、顧客が必要としている企業の広告のみを受信できる広告ネットワークシステム、広告ネットワーク制御方法、広告サーバ、及びその制御プログラムを提供することを目的としている。

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、請求項 1 記載の発明は、広告ネットワークシステムに係り、広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備え、前記広告サーバ

は、企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記各企業端末から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記顧客端末から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信する構成にされ、前記各企業端末は、前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す前記広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信し、かつ、前記課金情報を前記通信回線を介して受信する構成にされ、前記顧客端末は、前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信し、かつ、前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信する構成にされたことを特徴としている。

【0007】

請求項2記載の発明は、広告ネットワークシステムに係り、広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備え、前記広告サーバは、企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記各企業端末から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記顧客端末から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信し、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための第1の課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した課金を顧客に行うための第2の課金情報を前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する構成にされ、前記各企業端末は、前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す広告依頼情報を前

記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信し、かつ、前記第1の課金情報を前記通信回線を介して受信する構成にされ、前記顧客端末は、前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信し、前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信し、かつ、前記第2の課金情報を前記通信回線を介して受信する構成にされたことを特徴としている。

【0008】

請求項3記載の発明は、広告ネットワークシステムに係り、広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備え、前記広告サーバは、企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記各企業端末から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開し、前記通信回線を介して前記顧客端末から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信し、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した広告受信料を顧客に支払うための広告受信料支払い情報を前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する構成にされ、前記各企業端末は、前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信し、かつ、前記課金情報を前記通信回線を介して受信する構成にされ、前記顧客端末は、前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信し、前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信し、かつ、前記広告受信料支払い情報を前記通信回線を介して受信する構成にされたことを特徴としている。

【0009】

請求項4記載の発明は、広告ネットワーク制御方法に係り、広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備えてなる広告ネットワークシステムにおいて、前

記広告サーバが企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開する広告サービス情報公開処理と、前記各企業端末が前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、かつ、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信する広告依頼情報送信処理と、前記広告サーバが前記通信回線を介して前記各広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開する選択肢情報公開処理と、前記顧客端末が前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、かつ、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信する選択情報送信処理と、前記広告サーバが前記通信回線を介して前記選択情報を受信する選択情報受信処理と、前記広告サーバが前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する広告送信処理と、前記顧客端末が前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信する広告受信処理と、前記広告サーバが前記広告送信処理に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信する課金情報送信処理と、前記各企業端末が前記課金情報を前記通信回線を介して受信する課金情報受信処理とを行うことを特徴としている。

【 0 0 1 0 】

請求項 5 記載の発明は、広告ネットワーク制御方法に係り、広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備えてなる広告ネットワークシステムにおいて、前記広告サーバが企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開する広告サービス情報公開処理と、

前記各企業端末が前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、かつ、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信する広告依頼情報送信処理と、前記広告サーバが前記通信回線を介して前記各広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開する選択肢情報公開処理と、前記顧客

端末が前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、かつ、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信する選択情報送信処理と、前記広告サーバが前記通信回線を介して前記選択情報を受信する選択情報受信処理と、前記広告サーバが前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する広告送信処理と、前記顧客端末が前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信する広告受信処理と、前記広告サーバが前記広告送信処理に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための第1の課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信する第1の課金情報送信処理と、前記各企業端末が前記第1の課金情報を前記通信回線を介して受信する第1の課金情報受信処理と、前記広告サーバが前記広告送信処理に対応した課金を顧客に行うための第2の課金情報を前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する第2の課金情報送信処理と、前記顧客端末が前記第2の課金情報を前記通信回線を介して受信する第2の課金情報受信処理とを行うことを特徴としている。

【0011】

請求項6記載の発明は、広告ネットワーク制御方法に係り、広告サーバ、複数の企業端末、及び顧客端末を備えてなる広告ネットワークシステムにおいて、前記広告サーバが企業の各種広告を前記顧客端末へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を通信回線上に公開する広告サービス情報公開処理と、

前記各企業端末が前記通信回線を介して前記広告サービス情報を受信し、かつ、該広告サービス情報に基づき、広告を前記顧客端末へ送信する依頼を表す広告依頼情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへそれぞれ送信する広告依頼情報送信処理と、前記広告サーバが前記通信回線を介して前記各広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客端末で広告を選択するための選択肢情報を生成して前記通信回線上に公開する選択肢情報公開処理と、前記顧客端末が前記通信回線を介して前記選択肢情報を受信し、かつ、該選択肢情報から顧客の所望の選択肢を選択するための選択情報を前記通信回線を介して前記広告サーバへ送信する選択情報送信処理と、前記広告サーバが前記通信回線を介して前記選択情報を受信する選択情報受信処理と、前記広告サーバが前記選択情報に

基づいて企業の広告を選択して前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する広告送信処理と、前記顧客端末が前記通信回線を介して前記企業の各種広告を受信する広告受信処理と、前記広告サーバが前記広告送信処理に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記通信回線を介して前記各企業端末へ送信する課金情報送信処理と、前記各企業端末が前記課金情報を前記通信回線を介して受信する課金情報受信処理と、前記広告サーバが前記広告受信処理に対応した広告受信料を顧客に支払うための広告受信料支払い情報を前記通信回線を介して前記顧客端末へ送信する広告受信料支払い情報送信処理と、前記顧客端末が前記広告受信料支払い情報を前記通信回線を介して受信する広告受信料支払い情報受信処理とを行うことを特徴としている。

【 0 0 1 2 】

請求項 7 記載の発明は、制御プログラムに係り、コンピュータに請求項 1、2 又は 3 記載の広告ネットワークシステムの機能を実現させることを特徴としている。

【 0 0 1 3 】

請求項 8 記載の発明は、制御プログラムに係り、コンピュータに請求項 4、5 又は 6 記載の広告ネットワーク制御方法を実行させることを特徴としている。

【 0 0 1 4 】

請求項 9 記載の発明は、広告サーバに係り、企業の各種広告を顧客へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を公開し、複数の企業から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客側で広告を選択するための選択肢情報を生成して公開し、前記顧客から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記顧客へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記各企業へ送信する構成になっていることを特徴としている。

【 0 0 1 5 】

請求項 10 記載の発明は、広告サーバに係り、企業の各種広告を顧客へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を公開し、複数の企業から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客側で広告を選択す

るための選択肢情報を生成して公開し、前記顧客から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記顧客へ送信し、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための第1の課金情報を前記各企業へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した課金を顧客に行うための第2の課金情報を前記顧客へ送信する構成になっていることを特徴としている。

【0016】

請求項11記載の発明は、広告サーバに係り、企業の各種広告を顧客へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報を公開し、複数の企業から広告依頼情報を受信し、これらの広告依頼情報に基づき、前記顧客側で広告を選択するための選択肢情報を生成して公開し、前記顧客から選択情報を受信し、前記選択情報に基づいて企業の広告を選択して前記顧客へ送信し、前記広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報を前記各企業へ送信し、かつ、前記広告の送信に対応した広告受信料を顧客に支払うための広告受信料支払い情報を前記顧客へ送信する構成になっていることを特徴としている。

【0017】

請求項12記載の発明は、制御プログラムに係り、コンピュータに請求項9、10又は11記載の広告サーバの機能を実現させることを特徴としている。

【0018】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して、この発明の実施の形態について説明する。

第1の実施形態

図1は、この発明の第1の実施形態である広告ネットワークシステムの構成図である。

この形態の広告ネットワークシステムは、同図に示すように、広告サーバ10、企業端末11、12、13、及び顧客端末14を備え、これらが通信回線（例えば、インターネット）NWに接続されている。広告サーバ10は、例えば、広告サービス代行会社などに設置されている情報処理装置であり、同広告サーバ10全体を制御する中央処理装置（以下、「CPU」という）10a及び同CPU

10aを動作させるための制御プログラムが記録された記録媒体（例えば、リード・オンリ・メモリ、以下、「ROM」という）10bを有している。

【0019】

広告サーバ10は、企業の各種広告を顧客端末14へ送信するためのサービスの内容を表す広告サービス情報M10aのホームページをインターネットNW上に公開し、インターネットNWを介して各企業端末11, 12, 13から広告依頼情報M11, M12, M13を受信し、これらの広告依頼情報M11, M12, M13に基づき、顧客端末14で広告を選択するための選択肢情報M10bのホームページを生成してインターネットNW上に公開する。また、広告サーバ10は、インターネットNWを介して顧客端末14から選択情報M14を受信し、同選択情報M14に基づいて企業の広告を選択してインターネットNWを介して同顧客端末14へ送信し、かつ、広告の送信に対応した課金を該当する広告を提供した企業に対して行うための課金情報M10cをインターネットNWを介して各企業端末11, 12, 13へ送信する。

【0020】

企業端末11は、例えば、企業の広告宣伝部門などに設置されているパーソナルコンピュータなどの情報処理装置であり、同企業端末11全体を制御するCPU11a及び同CPU11aを動作させるための制御プログラムが記録されたROM11bを有している。企業端末11は、インターネットNWを介して広告サービス情報M10aを受信し、同広告サービス情報M10aに基づき、広告を顧客端末14へ送信する依頼を表す広告依頼情報M11をインターネットNWを介して広告サーバ10へ送信し、かつ、課金情報M10cを受信する。同様に、企業端末12, 13も、CPU12a, 13a及びROM12b, 13bを備え、広告サービス情報M10aを受信し、広告依頼情報M12, M13を広告サーバ10へ送信し、かつ、課金情報M10cを受信する。

【0021】

顧客端末14は、例えば、顧客の自宅などに設置されているパーソナルコンピュータなどの情報処理装置であり、同顧客端末11全体を制御するCPU14a及び同CPU14aを動作させるための制御プログラムが記録されたROM14

bを有している。顧客端末14は、インターネットNWを介して選択肢情報M10bを受信し、同選択肢情報M10bから顧客の所望の選択肢（すなわち、企業の広告）を選択するための選択情報M14をインターネットNWを介して広告サーバ10へ送信し、インターネットNWを介して企業の広告を受信する。

【0022】

図2は図1の広告ネットワークシステムにおける広告ネットワーク制御方法を説明するためのシーケンス図、及び図3が広告サーバ10がインターネットNW上に公開している選択肢情報M10bのホームページの一例を示す図である。

これらの図を参照して、この形態の広告ネットワーク制御方法の処理内容について説明する。

図2に示すように、広告サーバ10から広告サービス情報M10aがインターネットNW上に公開される（ステップA1、広告サービス情報公開処理）。広告サービス情報M10aは、インターネットNWを介して企業端末11, 12, 13で受信される。企業端末11, 12, 13では、広告サービス情報M10aに基づいて広告サービスの内容が検討され、広告依頼情報M11, M12, M13がインターネットNWを介して広告サーバ10へそれぞれ送信される（ステップA2、広告依頼情報送信処理）。

【0023】

広告依頼情報M11, M12, M13は、インターネットNWを介して広告サーバ10で受信される。広告サーバ10では、広告依頼情報M11, M12, M13に基づいて選択肢情報M10bが生成されてインターネットNW上に公開される（ステップA3、選択肢情報公開処理）。選択肢情報M10bのホームページは、図3に示すように、[広告を希望する企業の選択]、[受信形態]、[受信する頻度]、及び[受信する内容]に対応する選択肢を有し、各選択肢には、顧客が広告を受信する希望する意志を表明するためのチェック欄“□”がそれぞれ設けられている。また、このホームページには、[顧客の電子メールアドレス]を記入する欄が設けられている。選択肢情報M10bは、インターネットNWを介して顧客端末14で受信され、同顧客端末14から選択情報M14がインターネットNWを介して広告サーバ10へ送信される（ステップA4、選択情報送

信処理)。

【0024】

選択情報M14は、インターネットNWを介して広告サーバ10で受信される(ステップA5、選択情報受信処理)。広告サーバ10では、選択情報M14に基づき、広告依頼情報M11, M12, M13から顧客の希望する企業の広告が選択され、インターネットNWを介して顧客端末14へ送信される(ステップA6、広告送信処理)。選択された企業の広告は、インターネットNWを介して顧客端末14で受信される(ステップA7、広告受信処理)。広告サーバ10から、前記広告送信処理(ステップA6)に対応した課金情報M10cが企業端末11, 12, 13のうちの該当する企業端末へインターネットNWを介して送信される(ステップA8、課金情報送信処理)。課金情報M10cは、該当する企業端末で受信される(ステップA9、課金情報受信処理)。そして、該当する企業から課金情報M10cに基づいて広告の送信に対する報酬が広告サービス代行会社に支払われる。この報酬の金額は、例えば、広告サーバ10から広告を送信した回数に応じたものや、広告のページ数に応じたものになる。

【0025】

以上のように、この第1の実施形態では、広告サーバ10が広告依頼情報M11, M12, M13に基づいて選択肢情報M10bのホームページを生成してインターネットNW上に公開し、選択情報M14に基づいて企業の広告を選択して顧客端末14へ送信するので、顧客は必要としている企業の広告のみを読むことができ、従来のような時間の無駄が発生しない。さらに、各企業側でも、無駄な広告情報を送信することを回避できると共に、広告を必要とする顧客のみに広告を提供できるので、効率的な営業活動ができる。その上、広告サーバ10では、広告主になる企業を多く集めることができ、広告収入の増加が期待できる。

【0026】

第2の実施形態

図4は、この発明の第2の実施形態である広告ネットワークシステムの構成図であり、第1の実施形態を示す図1中の要素と共通の要素には共通の符号が付されている。

この広告ネットワークシステムでは、図1中の広告サーバ10及び顧客端末14に代えて、新たな機能が付加された広告サーバ10A及び顧客端末14Aが設けられている。広告サーバ10Aは、広告サーバ10の機能に加え、広告の送信に対応した課金を顧客に行うための第2の課金情報M10dを顧客端末14Aへ送信する機能を有している。顧客端末14Aは、顧客端末14の機能に加え、課金情報M10dを受信する機能を有している。他は、図1と同様の構成である。

【0027】

図5は、図4の広告ネットワークシステムにおける広告ネットワーク制御方法を説明するためのシーケンス図である。

この図を参照して、この形態の広告ネットワーク制御方法の処理内容について説明する。

広告サーバ10Aから広告サービス情報M10aがインターネットNW上に公開される（ステップB1、広告サービス情報公開処理）。広告サービス情報M10aは、インターネットNWを介して企業端末11, 12, 13で受信される。企業端末11, 12, 13では、広告サービス情報M10aに基づいて広告サービスの内容が検討され、広告依頼情報M11, M12, M13がインターネットNWを介して広告サーバ10Aへそれぞれ送信される（ステップB2、広告依頼情報送信処理）。

【0028】

広告依頼情報M11, M12, M13は、インターネットNWを介して広告サーバ10Aで受信される。広告サーバ10Aでは、広告依頼情報M11, M12, M13に基づいて選択肢情報M10bが生成されてインターネットNW上に公開される（ステップB3、選択肢情報公開処理）。選択肢情報M10bは、インターネットNWを介して顧客端末14Aで受信され、同顧客端末14Aから選択情報M14がインターネットNWを介して広告サーバ10Aへ送信される（ステップB4、選択情報送信処理）。

【0029】

選択情報M14は、インターネットNWを介して広告サーバ10Aで受信される（ステップB5、選択情報受信処理）。広告サーバ10Aでは、選択情報M1

4に基づき、広告依頼情報M11, M12, M13から顧客の希望する企業の広告が選択され、インターネットNWを介して顧客端末14Aへ送信される（ステップB6、広告送信処理）。選択された企業の広告は、インターネットNWを介して顧客端末14Aで受信される（ステップB7、広告受信処理）。

【0030】

広告サーバ10Aから、前記広告送信処理（ステップB6）に対応した第1の課金情報M10cが企業端末11, 12, 13のうちの該当する企業端末へインターネットNWを介して送信される（ステップB8、第1の課金情報送信処理）。課金情報M10cは、該当する企業端末で受信される（ステップB9、第1の課金情報受信処理）。広告サーバ10Aから、前記広告送信処理（ステップB6）に対応した第2の課金情報M10dが顧客端末14AへインターネットNWを介して送信される（ステップB10、第2の課金情報送信処理）。課金情報M10dは、顧客端末14Aで受信される（ステップB11、第2の課金情報受信処理）。

【0031】

以上のように、この第2の実施形態では、課金情報M10dが顧客端末14Aへ送信され、広告の送信に対応した課金が顧客に行われるので、第1の実施形態の利点に加え、顧客側で同広告の内容に対する慎重な選別が行われ、企業側の広告の内容の品質の向上が期待できる。

【0032】

第3の実施形態

図6は、この発明の第3の実施形態である広告ネットワークシステムの構成図であり、第1の実施形態を示す図1中の要素には共通の符号が付されている。

この広告ネットワークシステムでは、図1中の広告サーバ10及び顧客端末14に代えて、新たな機能が付加された広告サーバ10B及び顧客端末14Bが設けられている。広告サーバ10Bは、広告サーバ10の機能に加え、広告の顧客端末14Bに対する送信に対応した広告受信料を顧客に支払うための広告受信料支払い情報M10eを顧客端末14Bへ送信する機能を有している。顧客端末14Bは、顧客端末14の機能に加え、広告受信料支払い情報M10eを受信する

機能を有している。他は、図1と同様の構成である。

【0033】

図7は、図6の広告ネットワークシステムにおける広告ネットワーク制御方法を説明するためのシーケンス図である。

この図を参照して、この形態の広告ネットワーク制御方法の処理内容について説明する。

広告サーバ10Bから広告サービス情報M10aがインターネットNW上に公開される（ステップC1、広告サービス情報公開処理）。広告サービス情報M10aは、インターネットNWを介して企業端末11, 12, 13で受信される。企業端末11, 12, 13では、広告サービス情報M10aに基づいて広告サービスの内容が検討され、広告依頼情報M11, M12, M13がインターネットNWを介して広告サーバ10Bへそれぞれ送信される（ステップC2、広告依頼情報送信処理）。

【0034】

広告依頼情報M11, M12, M13は、インターネットNWを介して広告サーバ10Bで受信される。広告サーバ10Bでは、広告依頼情報M11, M12, M13に基づいて選択肢情報M10bが生成されてインターネットNW上に公開される（ステップC3、選択肢情報公開処理）。選択肢情報M10bは、インターネットNWを介して顧客端末14Bで受信され、同顧客端末14Bから選択情報M14がインターネットNWを介して広告サーバ10Bへ送信される（ステップC4、選択情報送信処理）。

【0035】

選択情報M14は、インターネットNWを介して広告サーバ10Bで受信される（ステップC5、選択情報受信処理）。広告サーバ10Bでは、選択情報M14に基づき、広告依頼情報M11, M12, M13から顧客の希望する企業の広告が選択され、インターネットNWを介して顧客端末14Bへ送信される（ステップC6、広告送信処理）。選択された企業の広告は、インターネットNWを介して顧客端末14Bで受信される（ステップC7、広告受信処理）。広告サーバ10Bから、前記広告送信処理（ステップC6）に対応した課金情報M10cが

企業端末 1 1, 1 2, 1 3 のうちの該当する企業端末へインターネットNWを介して送信される（ステップC 8、課金情報送信処理）。課金情報M 1 0 c は、該当する企業端末で受信される（ステップC 9、課金情報受信処理）。広告サーバ 1 0 B から、前記広告受信処理（ステップC 7）に対応した広告受信料支払い情報M 1 0 e が顧客端末 1 4 B へインターネットNWを介して送信される（ステップC 1 0、広告受信料支払い情報送信処理）。広告受信料支払い情報M 1 0 e は、顧客端末 1 0 B で受信される（ステップC 1 1、広告受信料支払い情報受信処理）。この場合、前記広告受信処理（ステップC 7）において、顧客の間で不人気の企業の広告が顧客端末 1 4 B で受信されたので、その謝礼として広告受信料が支払われる。

【 0 0 3 6 】

以上のように、この第 3 の実施形態では、企業端末 1 1, 1 2, 1 3 から送信される広告依頼情報M 1 1, M 1 2, M 1 3 が顧客の間で不人気の企業の広告でも、顧客に広告受信料を支払うことによって顧客端末 1 4 B で受信される。そのため、第 1 の実施形態の利点に加え、顧客の間で不人気の企業でも、広告を顧客に送信できる。

【 0 0 3 7 】

以上、この発明の実施形態を図面により詳述してきたが、具体的な構成はこの実施形態に限られるものではなく、この発明の要旨を逸脱しない範囲の設計の変更などがあってもこの発明に含まれる。例えば、ユーザ端末 1 4 は、パーソナルコンピュータの他、インターネットNWにアクセス可能な携帯電話機やPDA（Personal Digital Assistants）などでもよい。また、企業端末 1 1, 1 2, 1 3 は、パーソナルコンピュータに限らず、それぞれ専用に製作された情報端末でもよい。また、各実施形態では、広告サーバ 1 0, 1 0 A, 1 0 B は、広告ネットワークシステムの一部を構成しているが、例えば、広告サービスに必要な情報の送受信をインターネットNWを介さずに行う用途など、広告ネットワークシステムとは無関係に単体で使用しても良い。

【 0 0 3 8 】

【発明の効果】

以上説明したように、この発明の構成によれば、広告サーバが各企業端末から送信される各広告依頼情報に基づいて選択肢情報を生成して通信回線上に公開し、選択情報に基づいて企業の広告を選択して顧客端末へ送信するので、顧客は必要としている企業の広告のみを読むことができ、従来のような時間の無駄が発生しない。さらに、各企業側でも、無駄な広告情報を送信することを回避できると共に、広告を必要とする顧客のみに広告を提供できるので、効率的な営業活動ができる。その上、広告サーバでは、広告主になる企業を多く集めることができ、広告収入の増加が期待できる。さらに、課金情報が顧客端末へ送信され、広告の送信に対応した課金が顧客に行われるので、顧客側で同広告の内容に対する慎重な選別が行われ、企業側の広告の内容の品質の向上が期待できる。その上、各企業端末から送信される広告依頼情報が顧客の間で不人気の企業の広告でも、顧客に広告受信料を支払うことによって顧客端末で受信される。そのため、顧客の間で不人気の企業でも、広告を顧客に送信できる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

この発明の第 1 の実施形態である広告ネットワークシステムの構成図である。

【図 2】

図 1 の広告ネットワークシステムにおける広告ネットワーク制御方法を説明するためのシーケンス図である。

【図 3】

広告サーバ 10 がインターネット NW 上に公開している選択肢情報 M10b のホームページの一例を示す図である。

【図 4】

この発明の第 2 の実施形態である広告ネットワークシステムの構成図である。

【図 5】

図 4 の広告ネットワークシステムにおける広告ネットワーク制御方法を説明するためのシーケンス図である。

【図 6】

この発明の第 3 の実施形態である広告ネットワークシステムの構成図である。

【図 7】

図 6 の広告ネットワークシステムにおける広告ネットワーク制御方法を説明するためのシーケンス図である。

【図 8】

従来の広告ネットワークシステムの構成図である。

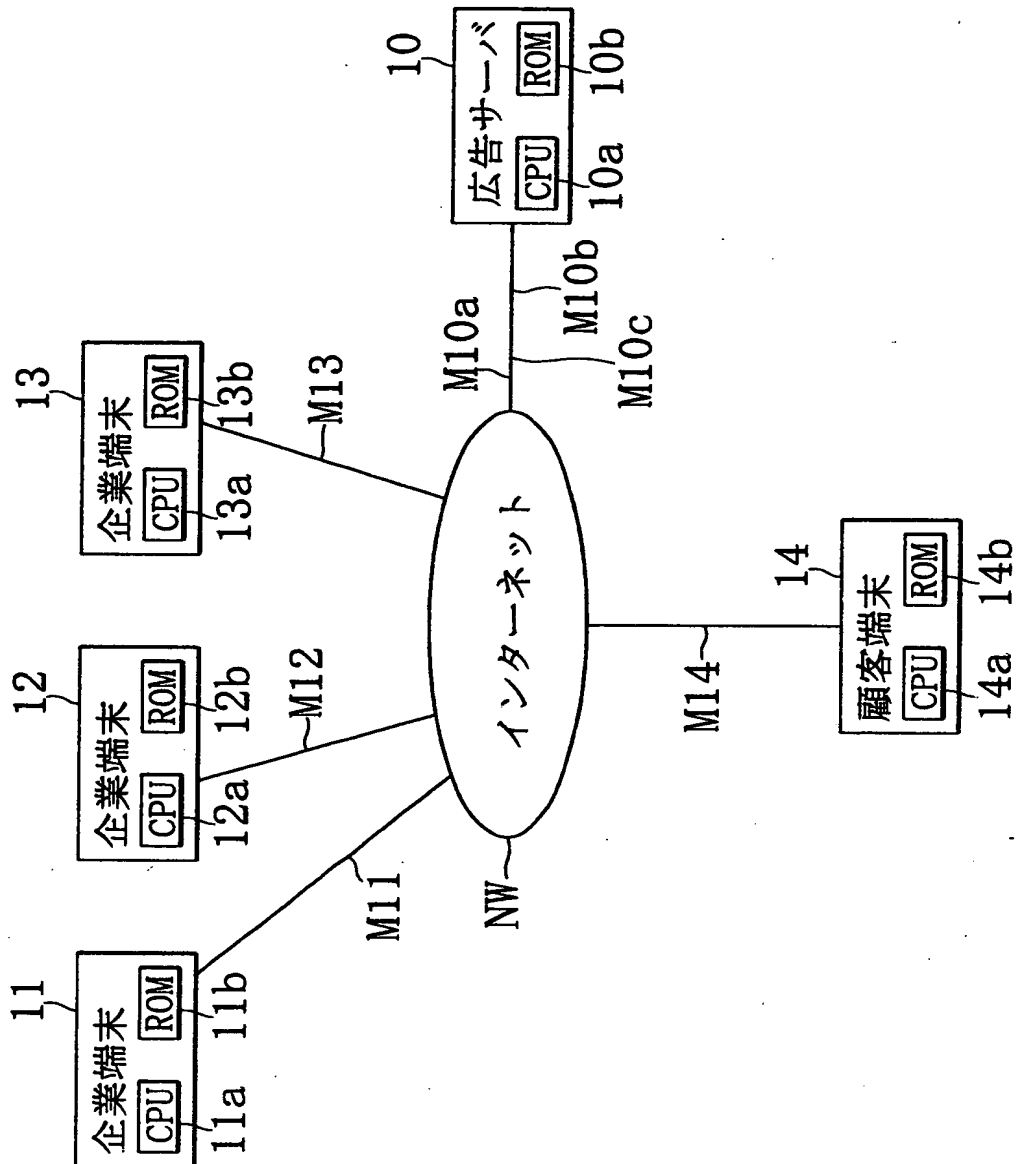
【符号の説明】

1 0, 1 0 A, 1 0 B	広告サーバ
1 0 a, 1 1 a, 1 2 a, 1 3 a, 1 4 a	C P U (中央処理装置)
1 0 b, 1 1 b, 1 2 b, 1 3 b, 1 4 b	R O M
1 1, 1 2, 1 3	企業端末
1 4, 1 4 A, 1 4 B	顧客端末
N W	インターネット (通信回線)
A 1	広告サービス情報公開処理
A 2	広告依頼情報送信処理
A 3	選択肢情報公開処理
A 4	選択情報送信処理
A 5	選択情報受信処理
A 6	広告送信処理
A 7	広告受信処理
A 8	課金情報送信処理
A 9	課金情報受信処理
B 1	広告サービス情報公開処理
B 2	広告依頼情報送信処理
B 3	選択肢情報公開処理
B 4	選択情報送信処理
B 5	選択情報受信処理
B 6	広告送信処理
B 7	広告受信処理
B 8	第 1 の課金情報送信処理

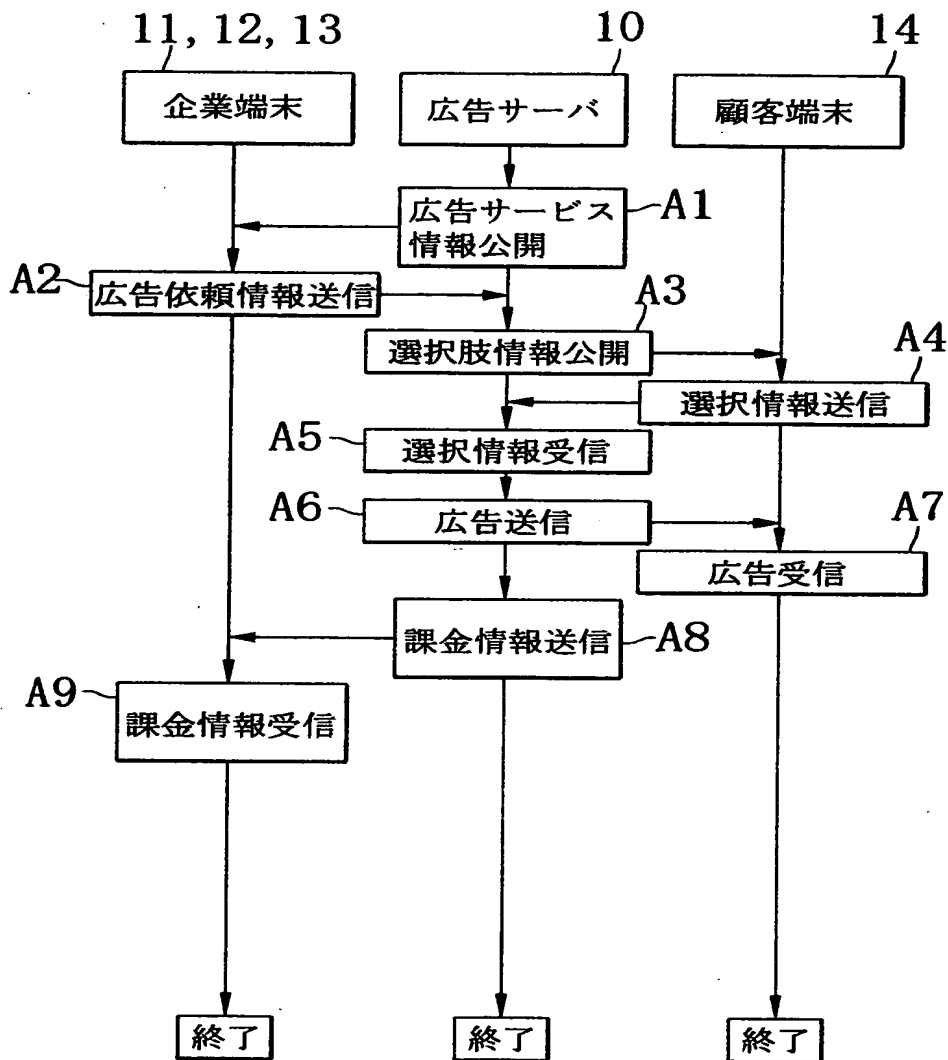
- B 9 第 1 の課金情報受信処理
- B 1 0 第 2 の課金情報送信処理
- B 1 1 第 2 の課金情報受信処理
- C 1 広告サービス情報公開処理
- C 2 広告依頼情報送信処理
- C 3 選択肢情報公開処理
- C 4 選択情報送信処理
- C 5 選択情報受信処理
- C 6 広告送信処理
- C 7 広告受信処理
- C 8 課金情報送信処理
- C 9 課金情報受信処理
- C 1 0 広告受信料支払い情報送信処理
- C 1 1 広告受信料支払い情報受信処理

【書類名】 図面

【図 1】



【図2】



【図3】

[広告を希望する企業の選択]

ホテル業界

☐・A社

☐・B社

自動車業界

☐・C社

☐・D社

パソコン業界

☐・E社

☐・F社

[受信形態]

☐・電子メール（電子メールアドレス）

☐・郵送（住所）

[送信する頻度]

☐・毎日

☐・週数回

☐・月数回

[送信する内容]

☐・イベントの案内

☐・キャンペーンの案内

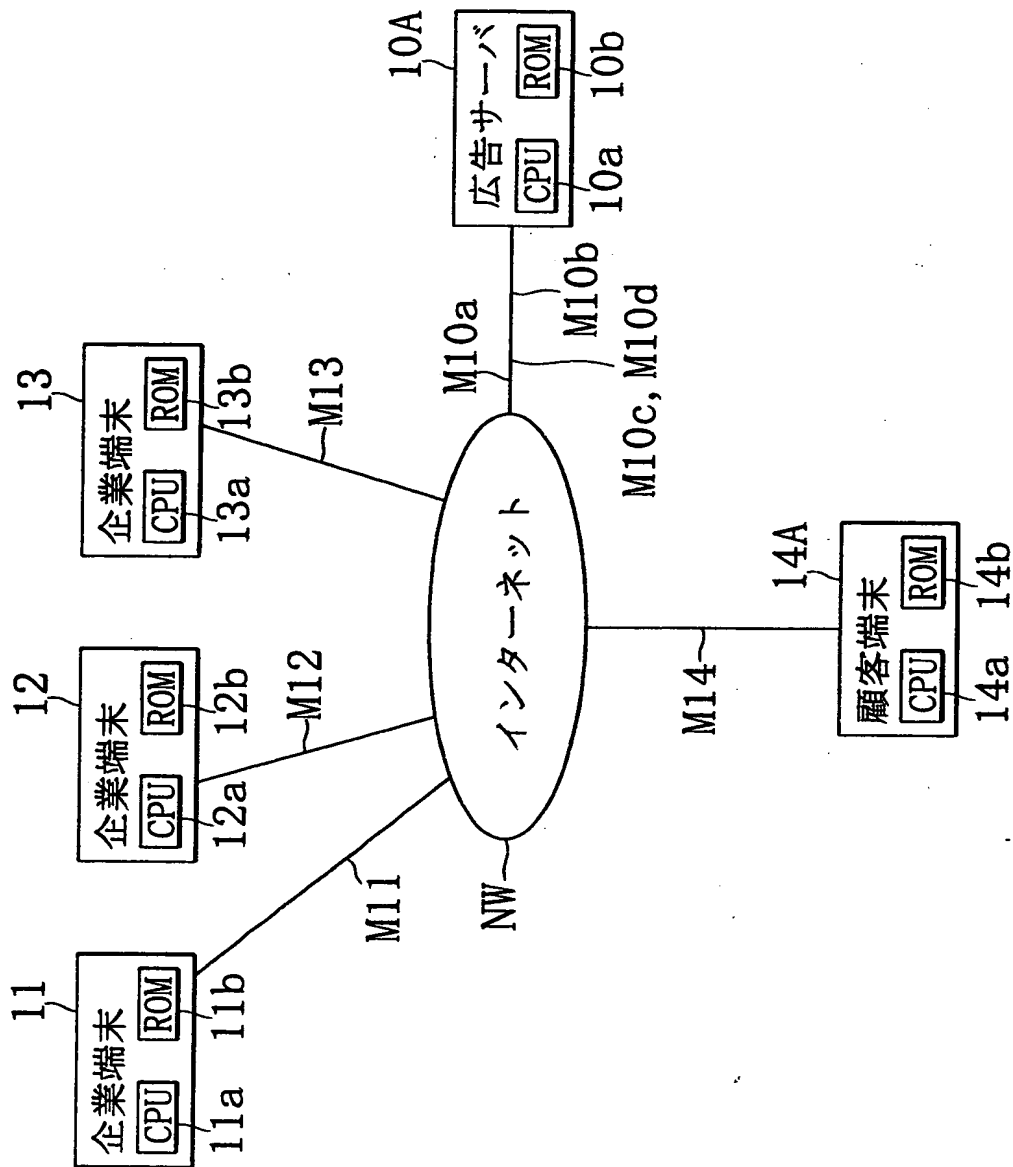
☐・新製品の情報

☐・お得な情報

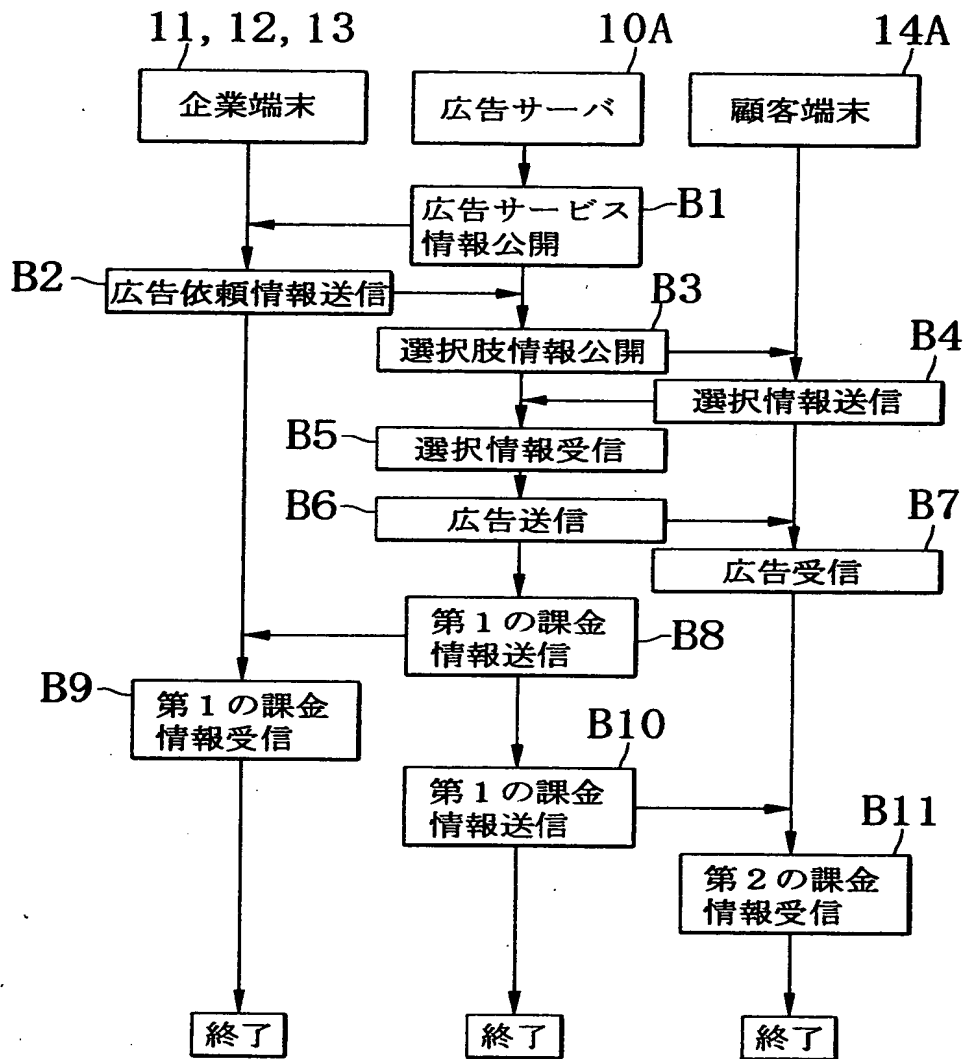
☐・すべて

[顧客の電子メールアドレス]

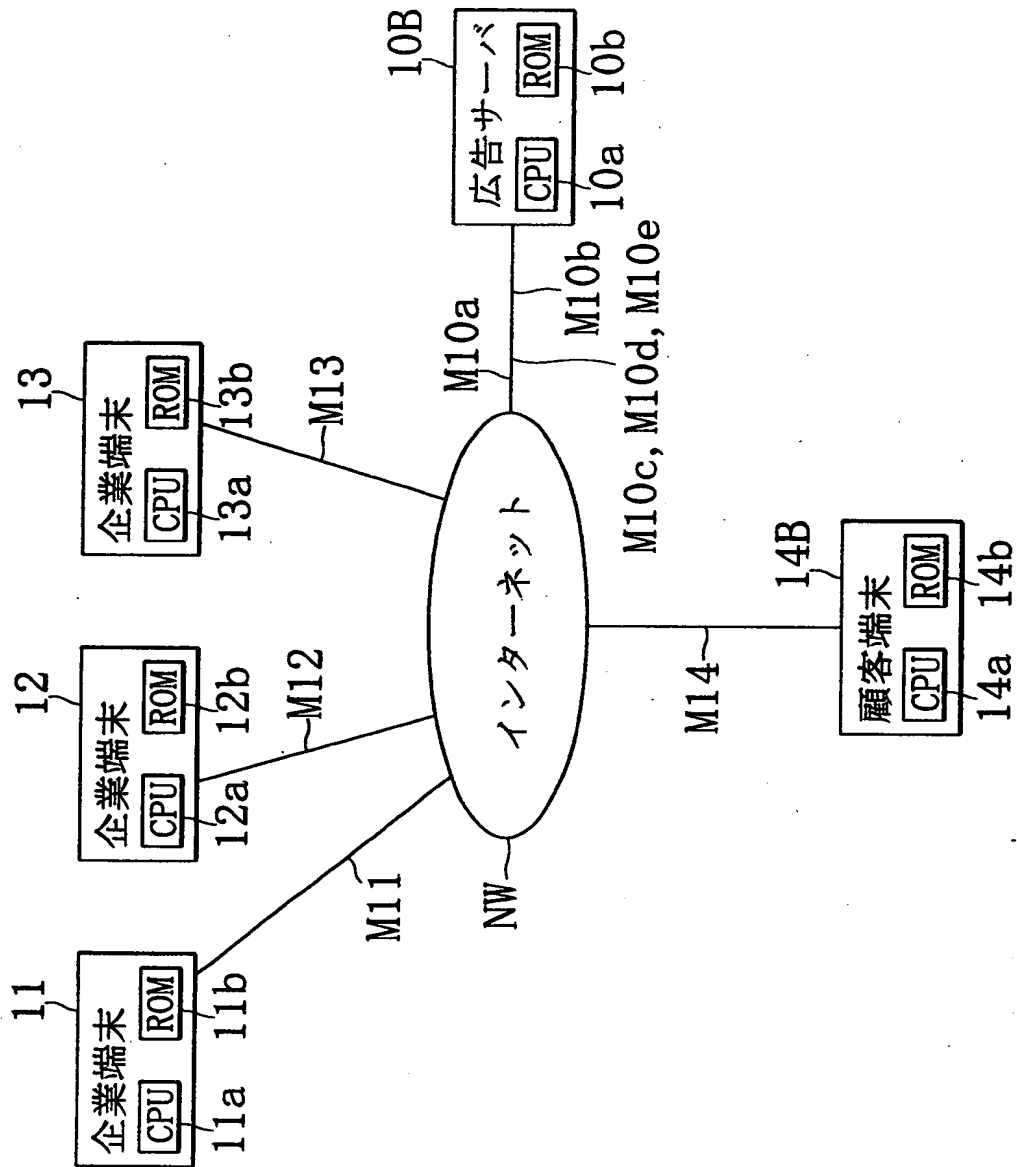
【図4】



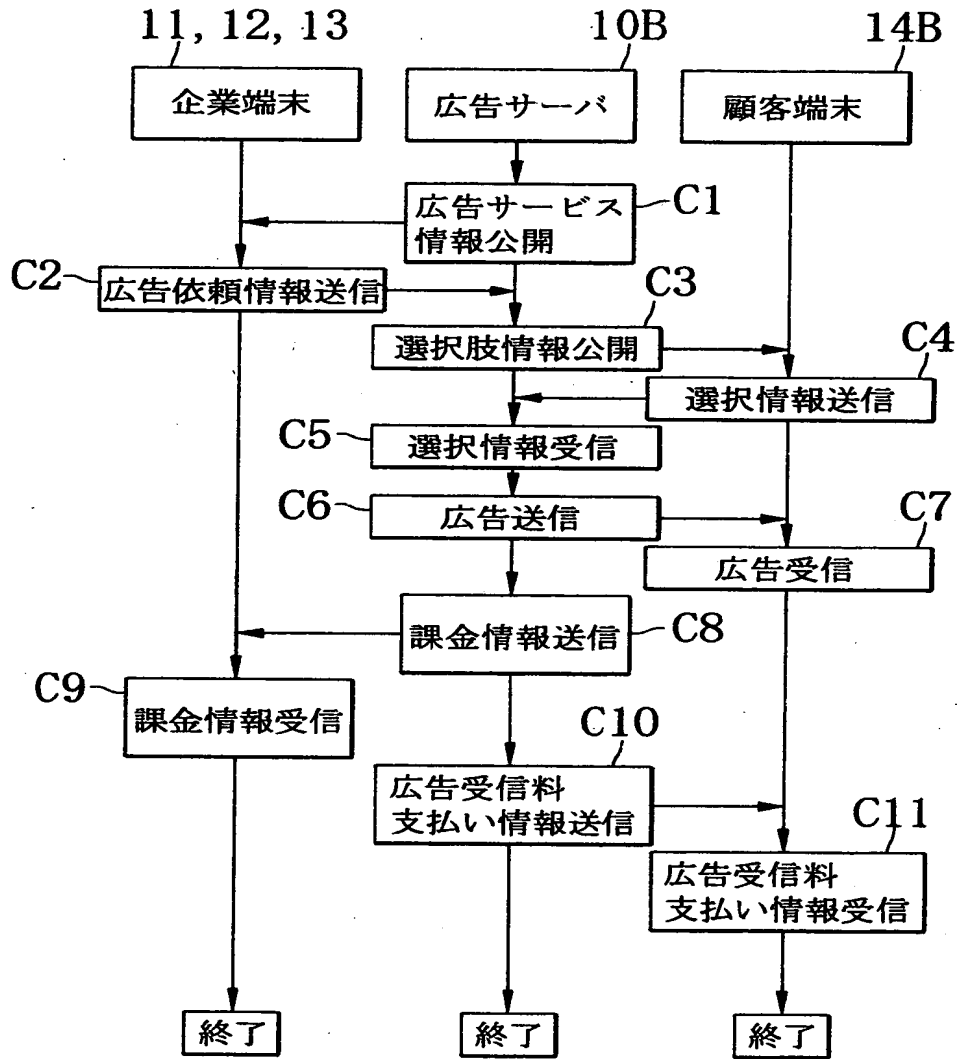
【図5】



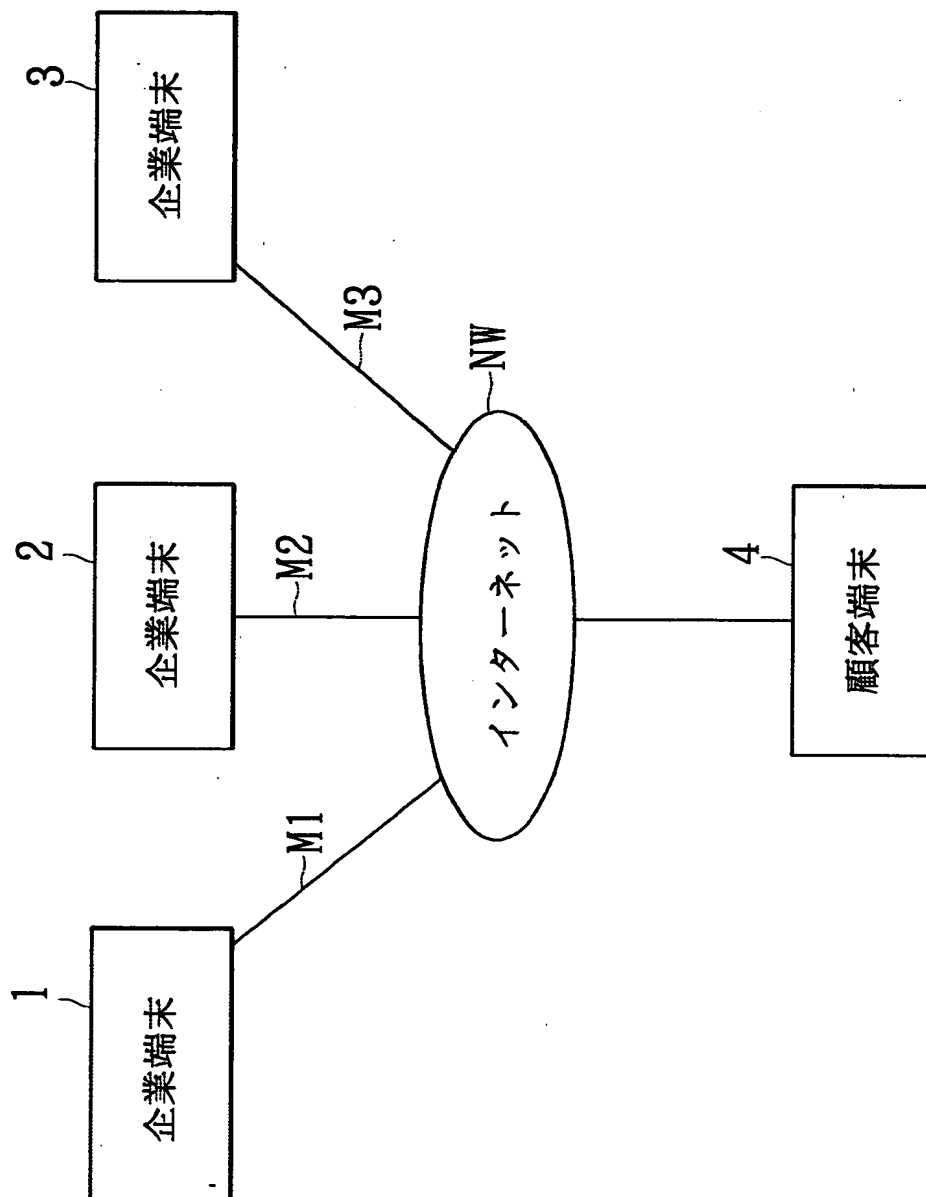
【図6】



【図7】



【図8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 顧客の希望に沿った内容の広告を配信する広告ネットワークシステムを提供する。

【解決手段】 広告サーバ10から広告サービス情報が公開され（ステップA1）、企業端末11, 12, 13で受信される。企業端末11, 12, 13から各広告依頼情報が広告サーバ10へ送信される（ステップA2）。選択肢情報が公開されて（ステップA3）顧客端末14で受信され、選択情報が広告サーバ10へ送信される（ステップA4）。選択情報は、広告サーバ10で受信され（ステップA5）、顧客の希望する企業の広告が選択されて顧客端末14で受信される（ステップA6, A7）。広告サーバ10から、課金情報が該当する企業端末で受信される（ステップA8, A9）。

【選択図】 図2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日 1990年 8月29日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都港区芝五丁目7番1号

氏 名 日本電気株式会社